

## 平成25年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成24年7月13日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社ハブ

コード番号 3030 URL <http://www.pub-hub.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 太田 剛

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 高見 幸夫

TEL 03-3526-8682

四半期報告書提出予定日 平成24年7月13日

配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年2月期第1四半期の業績(平成24年3月1日～平成24年5月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年2月期第1四半期	1,844	18.1	210	98.0	211	96.5	123	393.2
24年2月期第1四半期	1,561	△0.9	106	11.5	107	8.7	25	△55.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年2月期第1四半期	9,912.29	9,884.01
24年2月期第1四半期	2,011.14	2,010.73

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年2月期第1四半期	3,519	1,908	54.2
24年2月期	3,597	1,868	51.9

(参考) 自己資本 25年2月期第1四半期 1,908百万円 24年2月期 1,868百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年2月期	—	0.00	—	6,700.00	6,700.00
25年2月期	—				
25年2月期(予想)		0.00	—	7,500.00	7,500.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成25年2月期の業績予想(平成24年3月1日～平成25年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,760	13.1	400	24.6	400	23.8	220	49.7	17,660.75
通期	7,530	10.6	630	12.5	630	12.5	340	24.1	27,293.89

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年2月期1Q	12,457 株	24年2月期	12,457 株
25年2月期1Q	— 株	24年2月期	— 株
25年2月期1Q	12,457 株	24年2月期1Q	12,449 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(3) 追加情報 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する定性的情報

当第1四半期における国内経済は、東日本大震災からの復興需要などを背景に緩やかな回復傾向にあるものの、長期化する円高や原油高等の影響により、景気の先行きは不透明感を払拭しきれない状況のまま推移いたしました。

一方、外食産業におきましては、消費者の外食頻度には持ち直しの傾向が見られるものの、外食に対する低価格志向が定着しており、顧客確保のための企業間競争がさらに激化するなど、取り巻く環境は引き続き厳しいものとなっております。

このような状況から、当社は、当事業年度のスローガン「変革と継続」を掲げ、お客様にとって負(不)のないサービスの提供を大前提に、震災後の逼迫した状況下で一定の成果をあげたヒト・モノ・カネのマネジメントを、より科学的に分析し標準化することで継続できる仕組みづくりを行って参りました。

その中で、特に重点的に取り組んで参りました施策のひとつとして、生産性向上を目的とした標準シフト(人員配置)の見直しが挙げられます。震災を機に店舗での人員配置について徹底的に見直しをかけることで飛躍的に向上した人時売上高を、今後も継続していくことができる仕組みに変えるため、従来の作業項目を分単位・秒単位で精査・改善し、生産性の向上に繋げる取り組みを着実に進めて参りました。

また、震災直後、資金確保のため応急処置的に見送りました、将来の成長に必要な投資につきましては当事業年度より再開し、その手始めにオープン以来の業績が当初計画を大きく上回って推移しているHUB秋葉原店の増床を実施いたしました。

これらの結果、当第1四半期累計期間の売上高は1,844百万円(前年同期比18.1%増)、営業利益は210百万円(前年同期比98.0%増)、経常利益は211百万円(前年同期比96.5%増)となり、また、四半期純利益は前年同四半期に特別損失として計上した資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額62百万円がなくなったことなどから、123百万円(前年同期比393.2%増)と大幅な増益になりました。

## (2) 財政状態に関する定性的情報

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べて78百万円減少し、3,519百万円となりました。

流動資産は前事業年度末に比べて65百万円減少し、1,303百万円となりました。これは主に配当金、法人税等の支払により現金及び預金が減少したことによるものであります。

固定資産は前事業年度末に比べて12百万円減少し、2,216百万円となりました。これは主に新規出店に伴う差入保証金が増加したものの、減価償却等により有形固定資産が減少したことによるものであります。

負債は前事業年度末に比べて118百万円減少し、1,610百万円となりました。これは主に買掛金及び未払費用が増加したものの、借入金、未払金及び未払法人税等が減少したことによるものであります。

純資産は前事業年度末に比べて40百万円増加し、1,908百万円となりました。これは配当金の支払により83百万円減少したものの、四半期純利益123百万円を計上したことによるものであります。

## (3) 業績予想に関する定性的情報

平成25年2月期の第2四半期(累計)及び通期の業績予想につきましては、本日(平成24年7月13日)公表の「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(3) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

当第1四半期会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期財務諸表  
 (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成24年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,056,507	970,348
売掛金	22,785	26,064
原材料及び貯蔵品	42,302	54,125
その他	247,029	252,540
流動資産合計	1,368,625	1,303,079
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,028,397	1,011,810
その他(純額)	177,462	173,472
有形固定資産合計	1,205,859	1,185,282
無形固定資産	38,203	35,203
投資その他の資産		
差入保証金	871,206	878,272
その他	113,324	117,314
投資その他の資産合計	984,530	995,586
固定資産合計	2,228,593	2,216,072
資産合計	3,597,218	3,519,151
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	158,335	203,126
1年内返済予定の長期借入金	72,000	72,000
未払金	335,940	292,203
未払法人税等	187,000	84,000
賞与引当金	144,664	144,019
その他	232,699	253,475
流動負債合計	1,130,639	1,048,825
固定負債		
長期借入金	199,500	181,500
リース債務	58,981	57,372
長期未払金	224,665	206,787
資産除去債務	114,718	115,936
固定負債合計	597,865	561,596
負債合計	1,728,504	1,610,422

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年2月29日)	当第1四半期会計期間 (平成24年5月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	628,463	628,463
資本剰余金	192,063	192,063
利益剰余金	1,048,187	1,088,202
株主資本合計	1,868,714	1,908,729
純資産合計	1,868,714	1,908,729
負債純資産合計	3,597,218	3,519,151

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成24年3月1日 至平成24年5月31日)
売上高	1,561,386	1,844,405
売上原価	436,120	498,404
売上総利益	1,125,266	1,346,000
その他の営業収入	6,864	10,699
営業総利益	1,132,130	1,356,700
販売費及び一般管理費	1,025,635	1,145,819
営業利益	106,495	210,880
営業外収益		
受取利息	76	68
受取保険金	495	1,657
固定資産受贈益	1,757	—
雑収入	116	382
営業外収益合計	2,446	2,107
営業外費用		
支払利息	1,277	1,462
営業外費用合計	1,277	1,462
経常利益	107,663	211,525
特別損失		
固定資産除却損	581	442
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	62,186	—
特別損失合計	62,767	442
税引前四半期純利益	44,896	211,083
法人税、住民税及び事業税	49,061	76,447
法人税等調整額	△29,201	11,158
法人税等合計	19,859	87,605
四半期純利益	25,036	123,477



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。